

前回の地域福祉計画推進委員会の質問・要望について

	質問・要望の内容	今後の方向性
1	地域づくりを住民が中心となっていて行っている団体の代表の方を委員会に招いて、ノウハウを伺ってはどうか。	別添1 住民が中心となって地域づくりを行うにあたっては、委員会の中だけで学ぶことも一つの方法ですが、多くの市民に学ぶ機会を設けることが必要と考えています。地域福祉市民フォーラム等でのような機会を提供できるよう検討いたします。
2	いろいろな団体が行う福祉に関するイベント等を一覧で見られるようにホームページやその他の方法を利用してできないか。	市報やホームページ等の既存の広報媒体を活用して、様々なイベントを周知できるよう検討していきます。
3	評価結果を分布図やグラフ等にすることはできるか。	別添2
4	4段階評価にしたことによる対比表または比較表を用いて、5段階評価から4段階評価にしたことによる傾向を分析してはどうか。	別添2
5	行政の自己評価だけではなく、サービス利用者や福祉関係事業者等のいろいろな角度からの評価が検討してはどうか。	本会の委員には福祉団体や施設事業者等の各福祉分野に精通されている方々に参画いただいております。各方面からの意見・評価の聴取につきましては、本会がその場であると考えております。 特に、幅広い方からの意見・評価が必要な箇所につきましては、個別に検討していく必要があると考えております。
6	推進委員に連合自治会の代表がいない。幅広い方から意見を聞くにはこの団体は必要ではないか。	地域の実情に精通している連合自治会の方々に参画いただくことは地域福祉の推進に重要なことだと考えております。 現在、連合自治会からの選出にあたり、庁内間で統一した手順について検討を行っている段階です。